

検体検査自動化システム他 4 件
保守点検業務仕様書

令和 8 年 2 月

地方独立行政法人大阪府立病院機構
大阪国際がんセンター

I. (契約期間)

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

但し、本件物品を更新する場合は、本保守点検契約の終了について発注者及び受注者で協議を行う。

II. (保守対象装置)

- 名 称：1. 検体検査自動化システム 一式
CLINLOG V4 エイアンドティー製 一台
2. 全自動化学発光免疫測定装置 三式
ARCHITECTアナライザーi2000SR Always On-3 アボット製 二台
ARCHITECTアナライザーi1000SR Always On-3 アボット製 一台
3. 全自動血液凝固測定装置 二式
CP3000【CTS付き】 積水メディカル製 二台
4. 総合血液学検査システム 三式
血液検査測定装置アドヴィア2120i 三台
5. 採血業務支援システム 一式
小林クリエイト製

設置場所：大阪市中心区大手前三丁目1番69号

地方独立行政法人大阪府立病院機構

大阪国際がんセンター2階採血室・5階臨床検査科

III. (保守点検業務)

物品の機能を維持するため、次のとおり保守を行うものとする。

1. 検体検査自動化システム

①保守点検

受注者は、年1回、業務委託期間中、平日に技術員を派遣し保守点検・整備を行うものとする。

②緊急修理

受注者は保守点検とは別に装置に故障等が発生した場合、発注者の要請によりその都度、技術員を派遣し、緊急修理を行うものとする。

その受付は365日24時間対応とし、緊急修理対応は月曜日から金曜日(祝日を除く)の9時00分から17時30分までとする。また、時間外は電話での対応とし、翌営業日に技術員を派遣する。ただし、重要度、緊急度が高いと判断された場合には技術員を派遣する。

③部品代

保守点検及び緊急修理に必要とする全ての部品代は、受注者が負担するものとする。

る。

ただし、消耗品、無停電電源装置の消耗品は除くものとする。

④リモートサポート

受注者は障害時に通信回線を用いて障害箇所の特定を行い迅速に対応出来ること。

2. 全自動化学発光免疫測定装置

①保守点検

受注者は、年1回、業務委託期間中、技術員を派遣し保守点検・整備を行うものとする。

②ソフトウェア及びハードウェアのアップデート

受注者は、契約期間中にハードウェア、ソフトウェアの仕様に変更が生じた場合は、アップデートを行うこと。その場合は、その都度技術員を派遣し対応するものとする。

③緊急修理

受注者は保守点検とは別に装置に故障等が発生した場合、発注者の要請によりその都度、技術員を派遣し、緊急修理を行うものとする。

その受付及び緊急修理は月曜日から金曜日7時45分から19時00分、土曜日7時45分から17時00分とする。

④部品代

保守点検及び緊急修理に必要とする全ての部品代は、受注者が負担するものとする。

⑤リモートサポート

受注者は通信回線による遠隔操作による装置の保守を行うものとし、トラブルの予兆や使用状況の情報を提供するものとする。

3. 全自動血液凝固測定装置

①保守点検

受注者は、年2回、業務委託期間中、平日に技術員を派遣し保守点検・整備を行うものとする。

②緊急修理

受注者は保守点検とは別に装置に故障等が発生した場合、発注者の要請によりその都度、技術員を派遣し、緊急修理を行うものとする。その受付対応時間は365日24時間とする。

③部品代

保守点検及び緊急修理に必要とする全ての部品代は、受注者が負担するものとする。ただし、消耗品、無停電電源装置と、定期交換部品、緊急修理部品以外は除く

ものとする。

4. 総合血液学検査システム

①保守点検

受注者は、年2回、業務委託期間中の平日で発注者の指定する日に技術員を派遣し保守点検・整備を行うものとする。

②緊急修理

受注者は保守点検とは別に装置に故障等が発生した場合、発注者の要請によりその都度技術員を派遣し緊急修理を行うものとする。また、その費用は無償とする。

受付は365日24時間対応とし、緊急修理対応は日曜祝日を除く月曜日から金曜日の8時30分から18時30分、土曜日の8時30分から15時00分までとする。

時間外は電話での対応とし、翌営業日に技術員を派遣する。

③部品代

保守点検及び緊急修理に必要とする全ての部品代及び作業費等は、受注者が負担するものとする。ただし、消耗品、補用品及び以下に記す部品は除くものとする。

無償対象外となる物品：社外品プリンター、社外品無停電電源装置

④アプリケーションサポート

受注者は当センターから装置の改善または操作方法等の問い合わせ、相談があった場合、電話又は出張サービスにより対応するものとする。出張サービス費については都度協議するものとする。

⑤付属機器の保守

受注者は、本装置に接続する下記機器について総合血液学検査システムに準ずる保守点検業務を行うこと。

1) オートスライド

5. 採血業務支援システム

①保守点検

受注者は、年1回、業務委託期間中、平日に技術員を派遣し保守点検・整備を行うものとする。

②緊急修理

受注者は保守点検とは別に装置に故障等が発生した場合、発注者の要請によりその都度、技術員を派遣し、緊急修理を行うものとする。

その受付及び緊急修理は月曜日から金曜日9時00分～18時00分とする。

③部品代

保守点検及び緊急修理に必要とする全ての部品代は本調達には含めない。

⑤リモートサポート

受注者は通信回線による遠隔操作による装置の保守を行うものとする。

IV. (報告書の提出と検査)

受注者は、Ⅲの保守点検業務の完了後、速やかに報告書を発注者に提出するものとする。

V. (損害賠償)

(1) Ⅲの保守点検業務の実施にあたり、受注者の故意または過失により発注者の建物、設備等を滅失又毀損した場合、受注者はこれを原状に復し、又は、原状回復に代えて損害を賠償しなければならない。

(2) Ⅲの保守点検業務の実施にあたり、受注者の故意または過失により保守対象以外の発注者の装置、データ、プログラム等を損傷または滅失した場合、受注者はこれを原状に復し、または、原状回復に代えて損害を賠償しなければならない。

(3) 受注者の責にきすべき事由により、Ⅲの保守点検業務の一部または全部を行うことが出来ず、発注者に損害が生じた場合には、発注者は損害金の支払いを受注者に請求することができる。

VI. (個人情報の保護)

受注者及び本件業務に従事している者又は従事していた者は、業務上知り得た個人情報等を第三者に漏らし、又は他の目的に利用してはならない。

VII. (セキュリティ)

①メンテナンス時にファームウェアのアップデートが可能な場合は行い、常に最新の状態を保つこと。また医療情報部へ詳細情報を報告すること。

②点検時に別紙「ウイルスチェック証明書」を施設保全 G へ提出すること。